



八軒中央まちづくり ワークショップ最終報告

八軒中央地区では、にぎわいから始まる地域のコミュニティづくりを通して、未来へとつづくまちづくりを進めるため、活動指針「まちづくりビジョン」を策定します！

「まちづくりビジョン」策定に向けた第2回ワークショップを1/23（土）10時～八軒中央会館にて開催いたしました。
この度は、その結果をご報告いたします。

ワークショップの内容

①まちづくりビジョンの将来像・目標（案）を共有

八軒中央地区では、地域のまちづくりを進めるうえで、「地域のコミュニティ」づくりが重要と考え、多くの人に参加できる「にぎわいにつながる取組」を通じたまちづくりを実現するため、将来像・目標（案）を共有しました！

図：将来像・目標（案）

将来像『未来へとつづくにぎわいがあるまちづくり』
～にぎわいから始まる地域のコミュニティ～

目標1 地域資源や歴史・文化を通じたコミュニティづくり

目標2 親睦・交流・情報発信を通じたコミュニティづくり

目標3 次世代の担い手に繋ぐコミュニティづくり



八軒中央地区
マスコットキャラクター
「はっけんくん」

②みんなで意見交換

一般参加者や地域の中学生を交え、「にぎわいづくり」に向けて、「誰が主体で実施するか」や「より人が集まるための仕掛けづくり」などの視点も取り入れながら、八軒中央地区でやってみたい具体的な取組について意見交換を行いました！



※ワークショップの実施にあたり、マスクの着用、手指消毒、会場の換気など、新型コロナウイルス感染対策を徹底して実施しました。

→意見交換の結果は裏面をご覧ください。

「にぎわいづくり」に向けて、八軒中央地区でやってみたいこと

インターネットを通じた情報発信



- より多くの世代が、地域の情報を得られる手段として、ホームページの作成やSNSなどを活用したい。
- 地域の学生や保護者、若い世代、IT系事業者に協力してもらい、ホームページ等の運営・情報発信ができれば良い。
- 町内会の取組、生活の情報、地域の学生の活動、八軒音頭やバーチャル散歩の動画など、**地域に密着した情報発信**を行いたい。

子どもが主体となって運営するバザー



- 地域の学生が企画から運営まで主体となり、沢山の人が参加してもらえるバザーを、大人のサポートも受けながら開催したい。
- 告知は、**地域の学校に協力してもらい、掲示やアナウンス**などしてもらおうと良い。
- バザーだけでなく、飲食ブースや、吹奏楽やダンスの披露、餅巻きなど、**サブイベントも組み合わせると、より盛り上がるかと思う。**

子ども向けの非日常体験イベント



- 子供向けの体験イベント（昔あそび、紙芝居、餅つきなど）を開催し、子育て世代など若い人が、町内会の活動に関わるためのきっかけや、**集まれる場所**としたい。
- イベントの企画は**地域の学生**、運営は**老人クラブの方々**などに協力してもらおう。
- 地域の会館、公園、駐車場など、**会場ごとで体験を楽しめる仕組み**があるとよい。

取組を繋げる・継続するための仕掛けづくり



- 既存の取組を繋げて内容の充実化を図り、**地域活動に沢山の人が参加**してもらえようにしたい。
- 取組を継続していくにあたり、**様々な団体等と連携できる場や仕掛けづくり**を行いたい。
- 写真コンテストを例として、**既存の地域資源、イベントと連動**させ、通年で実施するなど、**多くの人が参加しやすくする。**

八軒中央地区
まちづくりビジョン
の策定に向けて

八軒中央連合町内会では、ワークショップで出された意見も踏まえ、令和3年度中に「八軒中央地区まちづくりビジョン」を策定します！
ビジョンの概要は、町内回覧等でお知らせします！